

時代的区分と特徴	主要な発明、改良、産業発展段階	恐慌史—エルサ「経済恐慌」、レーニン「帝国主義」	戦争・出来事																																				
<p><b>第一次産業革命</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イギリス繊維工業毛織物を基幹とする軽工業の発展</li> <li>動力源—石炭、蒸気機関</li> </ul>	<p>1735 紡績機械発明—ジョン・ワット                      1758 剪毛機発明—エヴァレット                      織機・紡績機の改良                      1781 ワットが蒸気機関製作                      1785 力織機</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>石炭産業の発展—コークス製鉄法、鉄製機械の生産</li> <li>蒸気機関を使用した綿布の織機が高速化、蒸工業化が進展</li> </ul>	<p>◆ 17.18 世紀恐慌—投機恐慌</p> <p>1637 チューリップ恐慌                      1772 投機恐慌</p> <p>1799 ハンブルグ恐慌—商品投機・物価暴落</p>	<p>1763 七年戦争(英仏) 終結、</p> <p>1783 英米(植民地)戦争～ 04、                      1789 フランス革命                      1793 英仏戦争                      1799.11 ブリュームル 18 日                      ナポレオン戦争～</p>																																				
<p>・ 19 世紀初頭—機械制大工業</p> <p>・ 1820 代英産業資本の確立 (ドイツは 1850 代)</p> <p>1851</p> <p>1860、70 年代</p>	<p>1811～12 ラッドライト運動</p> <table border="1" data-bbox="795 550 1019 1061"> <thead> <tr> <th>恐慌① 年</th> <th>恐慌② 年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1640</td><td>1825</td></tr> <tr><td>1667</td><td>1836</td></tr> <tr><td>1672</td><td>1847</td></tr> <tr><td>1695</td><td>1857</td></tr> <tr><td>1708</td><td>1866</td></tr> <tr><td>1720</td><td>1873</td></tr> <tr><td>1745</td><td>1882</td></tr> <tr><td>1763</td><td>1890</td></tr> <tr><td>1772</td><td>1900</td></tr> <tr><td>1778</td><td>1907</td></tr> <tr><td>1783</td><td>(大 戦)</td></tr> <tr><td>1793</td><td>1920</td></tr> <tr><td>1797</td><td>1929</td></tr> <tr><td>1799</td><td>1937</td></tr> <tr><td>1810</td><td>(大 戦)</td></tr> <tr><td>1815</td><td>1948</td></tr> <tr><td>1819</td><td>1958</td></tr> </tbody> </table> <p>□ 1830 以降、資本主義の完全な発達。</p> <p>1850 年代                      ドイツの産業革命と経済的繁栄—鉄と石炭の時代に移。</p> <p>第一回世界工業博覧会 (ロンドン)</p> <p>(第 5 表)1825 年以前と以後の恐慌間の間隔比較                      1) イギリスの恐慌                      2) 世界恐慌(但し 1857 年以後)開始年次</p> <p>林直道「景気循環の研究」</p> <p>□ 自由競争の最高・極限の発展段階</p>	恐慌① 年	恐慌② 年	1640	1825	1667	1836	1672	1847	1695	1857	1708	1866	1720	1873	1745	1882	1763	1890	1772	1900	1778	1907	1783	(大 戦)	1793	1920	1797	1929	1799	1937	1810	(大 戦)	1815	1948	1819	1958	<p>◆ 19 世紀周期的産業恐慌—過渡期の恐慌—</p> <p>1810 ナポレオン大陸封鎖令—商品価格騰貴</p> <p>□ 最初の周期的過剰生産恐慌・国際性</p> <p>1825 南米・中米諸国の独立と新市場、過剰投資・生産、金流出、物価暴落、信用破壊・貨幣恐慌</p> <p>1836 米への輸出拡大・大量資本輸出(鉄道・運河建設)銀行新設・土地投機、金流出・支払停止</p> <p>1839 貨幣恐慌(英米)ベルギー—銀行倒産—仏—英金流出・銀行立法(ビール条例)</p> <p>1847 英・新鉄道建設、繊維工業拡大、鉄道投機、過剰生産(東インド中国取引)、金流出・4 月貨幣パニック-国際大变的性格</p> <p>1857 ハリ取引所恐慌、米 7 月恐慌勃発、11 月英・独・露など全世界恐慌へ。金鉱発見と新市場開拓、広範な新投資と投機、<b>過剰生産恐慌</b></p> <p>1866 信用恐慌 綿花危機 製鉄・機械・造船へ</p>	<p>1806 神聖ローマ帝国解体</p> <p>1830 七月革命ブルボン王朝廃位</p> <p>1848 二月革命 第二共和制                      ウィーン、独三月革命                      6 月反革命、12.ルイナポレオン大統領に                      1852.1 第二帝政</p> <p>1861～65 米奴隷制廃止のための南北戦争                      1865 普墺戦争                      独 1871-1890 ビスマルク時代</p>
恐慌① 年	恐慌② 年																																						
1640	1825																																						
1667	1836																																						
1672	1847																																						
1695	1857																																						
1708	1866																																						
1720	1873																																						
1745	1882																																						
1763	1890																																						
1772	1900																																						
1778	1907																																						
1783	(大 戦)																																						
1793	1920																																						
1797	1929																																						
1799	1937																																						
1810	(大 戦)																																						
1815	1948																																						
1819	1958																																						

<p><b>第二次産業革命</b> (19世紀末-20世紀前半)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドイツの重化学工業工業を中心とした産業革命</li> <li>・動力源-電気、電動機、石油による内燃機関の発明</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー輸送コストの大幅引下げ、電気、化学工業等新技術・新産業の発展、肥料や医薬品の飛躍的な発展。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1870年代末以降カルテル形成(ルール地方)</li> <li>■ <b>1873-79</b> 恐慌の中心、独・オーストリア・ハンガリー米へ。 普仏戦争終了、賠償金軍需工業、新設企業投資へ、鉄道投機。5.9 ウィーン取引所恐慌、9月米、英銀行恐慌、過剰生産恐慌。<b>恐慌の重心が繊維工業から鉄工業・重工業に移る。世経済恐慌界</b></li> <li>□ 帝国主義段階への恐慌の性格の変化。 (以前の激烈な崩壊の減少と長期化現象)</li> <li>1882-86 フランスの投機崩壊 84米鉄道投機崩壊。 過剰生産恐慌、生産減退</li> </ul>	<p>1870.7 普仏戦争 <b>第三共和政 71.3 パリコンミュン</b></p> <p>1871 ドイツ帝国成立</p> <p>1872 独・墺・露三帝同盟</p> <p>1878 社会主義鎮圧法～90.9</p> <p>1881 独・墺・露三帝同盟</p>
	<p>□ 19世紀末高揚-・カルテル・トラストの発展。技術革新、電気・化学工業新産業の発展。石炭・鉄等各産業部門の生産の7～8割を集中。<b>独占の形成</b>。</p> <p>■ <b>帝国主義の確立(1898～1914)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次大戦前ドイツ経済はイギリスを追い越し、アメリカに次ぐ重工業国に。</li> </ul>	<p>1891-93 生産、対外貿易減退。アルゼンチン、オーストリア、米に鋭い恐慌形態。</p> <p>■ <b>1900-03</b> 恐慌— 1873恐慌とは比べものにならない工業の集積。</p> <p>□ 1907 恐慌</p> <p>□ 1918 反動不況(日本)</p> <p>■ 1920 戦後恐慌</p> <p>1927 金融恐慌(日本)</p> <p>◆ <b>1929.10.24</b> ウォール街株大崩落 <b>世界大恐慌始まる</b> .12～金本位制崩壊(32日本 33米 38独 39英)</p> <p>□ 1937 世界恐慌</p>	<p>1894 露・仏二国同盟</p> <p>1904 日露戦争</p> <p>1907 英・仏・露三国協商</p> <p>08 墺、ボスニア、ヘルツゴヴィナ二州併合</p> <p>1912 第一次バルカン戦争</p> <p><b>1914.7 第一次世界大戦勃発</b></p> <p>1917.11 ロシア革命</p> <p>1931.9 満州事変-15年戦争へ</p> <p>1939.9 独、ポーランド進行 <b>第二次世界大戦始まる</b></p> <p>40.9 日独伊三国軍事同盟</p> <p>41.12 太平洋戦争始まる</p> <p>1949.9 中華人民共和国成立</p> <p>1959.1 キューバ革命</p>
<p>第三次産業革命</p> <p>第四次産業革命・</p>	<p>□ 20世紀半～コンピューター、原子力利用</p> <p>□ 1990年代～20世紀 ICT、AI、生産自動化</p>		<p>1989.11 ベルリンの壁崩壊</p> <p>91.8 ソ連共産党解体・ソ連邦崩壊</p>